

人家往々花園ニウフ、青虫多シ去ルベシ、花落テ後久シクシボマズ、アツメテ見ルニ堪タリ、又花

ヲ散スニ皆仰ク、一モ俯カズ、苗長ジテ時々魚汁ヲソングベシ、此草金銀共ニ本草ニ不載、

銀○錢○花○ 花鏡農圃六書等ニノセタリ、午時紅ノ花白キ也、莖葉少異レリ、京都北野ニアリ、北野ニ

テモ銀錢花ト云、金銀共ニ好花ナリ、何モ冬ハ根枯ル、春實ヲマキテ生ズ、金錢花ハ多ク銀錢花ハ
マレ也、

〔草木青種後編下類并冒稱の類〕午時花カハ苑苑 夜落金錢詳芳芳といふ、春分に子を下して生ず、初生牽

牛子の初生に似て小也、夏に至り高さ一尺許り、五瓣の紅花を開く、又野西瓜きんせんくわ苗あり、花似て白色
なり、是も春分子を下して生ず、二種ともに多く糞水を澆ぎてよし、

金絲梅 フサヤメ 園史ニノセタリ、花色棗棠ニ似タル好花ナリ、葉ハ三片アリ、莖ノ高尺ニ

不過陰地ニ宜シ、日ノ影ヲ畏ル、正二月ニ舊根ヨリ苗ヲ生ジ、三月黃花ヲ開ク、其花ノ形如仰碗、其
シベ如金絲、金絲桃ヨリ絲短シ、六月葉莖枯レテ後ハ、來春マデ莖葉ナシ、

弟切草 九 〔大和本草九雜草〕ヲトギリ草。葉ハ柳ノ如ニシテ短シ、花ハ黃色ニシテ小ナリ、秋開ク高二尺許、其

葉ヲモミテ其汁ヲ金瘡ニヌリテ血ヲ止ム、又鷹ノ病ト犬ノ病ヲ治ス、其葉ヲモメバ黃色ノ汁イ
ヅ、唐ヨリワタル、繪ノ具綿胭脂ト云物アリ、俗ニ生胭脂ト云紫色ナリ、此草ノ生葉ヲシボリテ汁

ヲ綿ニヒタセルナリト云、日本ニ近年漸此草ノ汁ナル事ヲシレリ、多クトラザレバ用ルホド無
之、本草臙脂ノ集解ニ、種々草花ノ汁ニ綿ヲ染テベニトスル法アリ、又蘇木ノ煎汁ニ胡粉ヲヒタ

シ、綿ニヌリタルヲモ生エンジト云、ソレハ似セモノ也、眞ニアラズ、正眞ハヲトキリ草ノ汁ト云、
生臙脂ヲ以テ血ヲトムルニ甚效アリ、ヲトギリ草ノ汁ナレバナリ、本草濕草下ニ蛇銜草アリ、ヲ

トキリ草ニ似タリ、其異同未詳、又或人コレヲ劉寄奴ナルベシト云、本草劉寄奴ノ集解時珍ガ説、
略ヲトキリ草ニ似タリ、又未詳、